地域包括ちゅいしーじー講習会

（沖縄県薬剤師会・会員向け）

テーマ：『 自分らしく生きるために　～ＡＣＰって何？～ 』

○日　時：令和８年２月１８日（水）
午後７時３０分～９時３０分
○場　所：沖縄県薬剤師会・２階ホール
○参加者：１１名（薬局１０名、卸１名）

緊急医療情報キットの説明

【目的】①支援者を対象に在宅医療・介護について学びを深めてもらい、多職種連携の構築を図る。
②気軽に参加できるカードゲームやグループワークを通して、ＡＣＰの重要性を認識してもらい、その実践を体験してもらう。

サマリー

本アンケート結果から、ＡＣＰの重要性については「とても大切なこと」「思ったほど難しいことではないと感じた」といった前向きな意見がみられ、理解促進の効果は確認できた。一方で、実践に向けては「どのように切り出せばよいか」「日常業務の中での具体的な進め方を教えてほしい」といった行動段階への支援が今後の課題である。また、今回は那覇市社会福祉協議会より、薬局における「緊急医療情報キット」の設置について協力依頼があり、地域で本人の意思を支える体制づくりを進めていく方向性が共有された。今後は、事例検討会等を通じ、ＡＣＰを「知っている」段階から「実践できる」段階へと移行させる取り組みや多職種連携体制の強化を図っていきたい。

『ＡＣＰ（人生会議）について』
医師　玉井　修　氏

もしバナカードゲーム体験

グループワーク　①「ACP を行なう上での現場の課題や悩みについて」
②「ACP のタイミング、職種間での共有について」

グループワーク発表

地域包括ちゅいしーじー講習会（沖縄県薬剤師会 会員向け）アンケート結果

日　時：令和８年２月１８日（水）　１９時３０分～２１時３０分
場　所：沖縄県薬剤師会
参加者：１１名

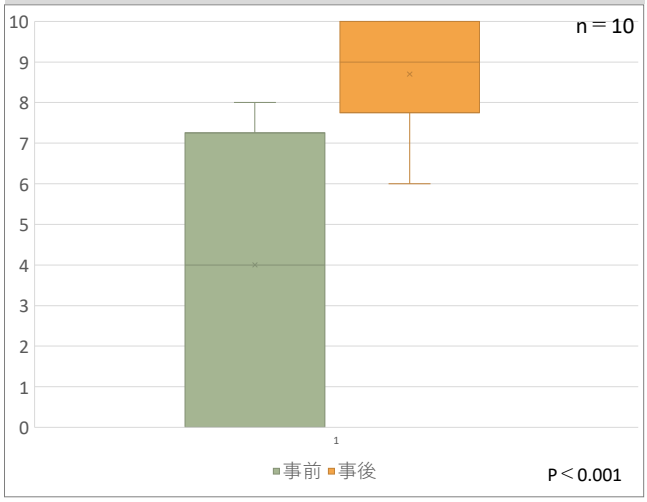
所属機関：　薬局９名、卸１名

参加者：11名
回答者：10名
回収率：90.9％

経験年数について

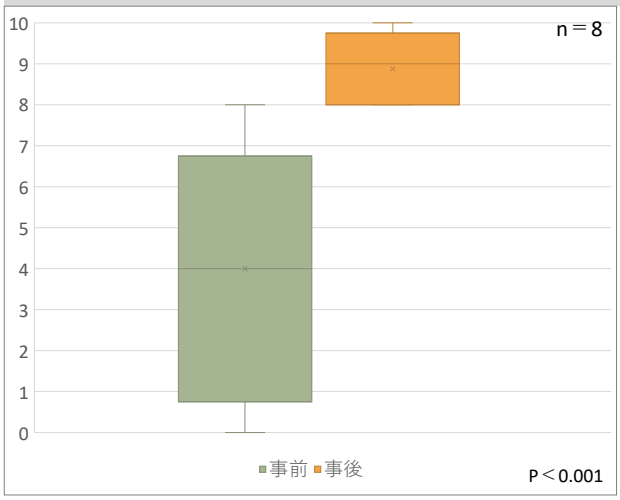
経験年数	人数	割合
1年未満	0	0%
1～5年	3	30%
6～10年	1	10%
11～20年	0	0%
21～30年	3	30%
31年以上	3	30%
総計	10	100%

1.　ＡＣＰの理解度について



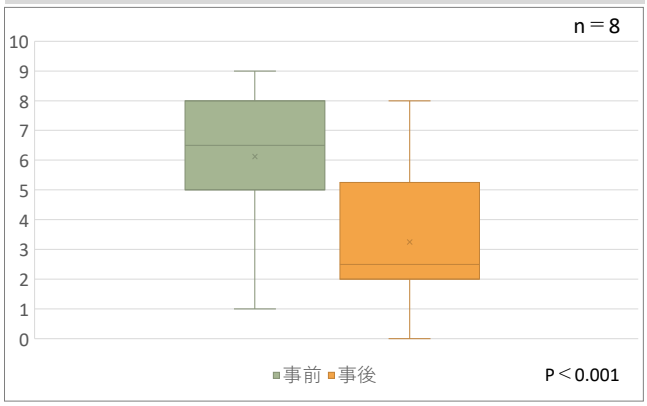
《事後コメント》
・思ったほど難しいことではないと感じた。

2.　ＡＣＰを意識した支援について



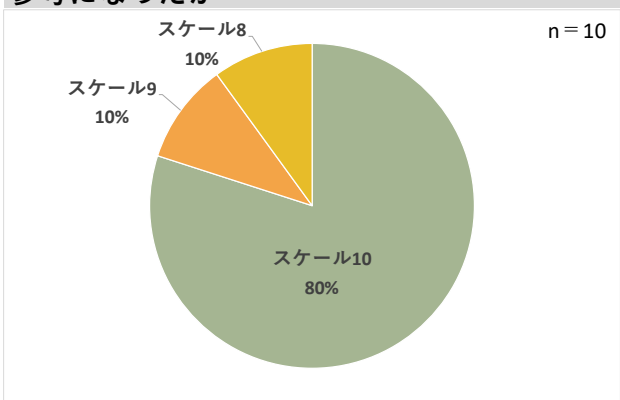
《事後コメント》
・とても大切なことだから。

3.　ＡＣＰを行なうことに難しさを感じるかについて



《事前コメント》
・相手のことが分からないから。
《事後コメント》
・普段の会話から取り入れることができる。
・難しいことではない。
・信頼関係を築くのに時間が必要。

4．ＡＣＰを理解するうえでグループワークは参考になったか

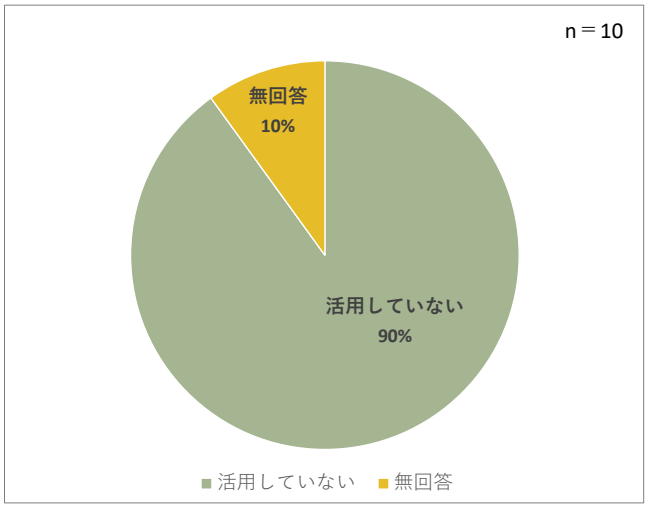


《事後コメント》
・初めて知ることが多く、大変参考になりました。

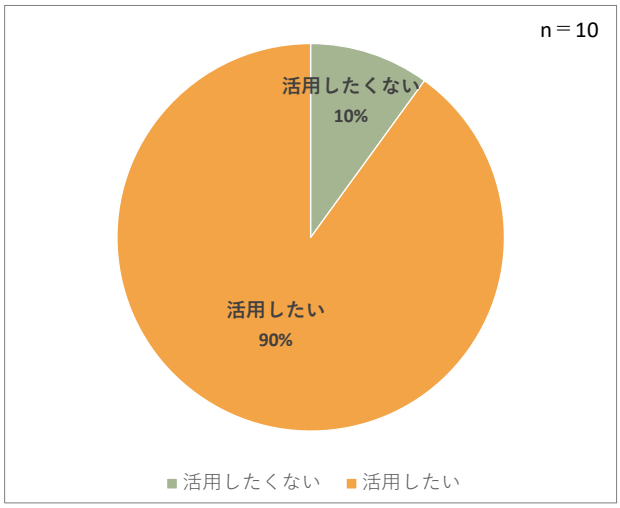
地域包括ちゅいしーじー講習会（沖縄県薬剤師会 会員向け）アンケート結果

５．緊急医療情報キットの活用について

《事前》



《事後》

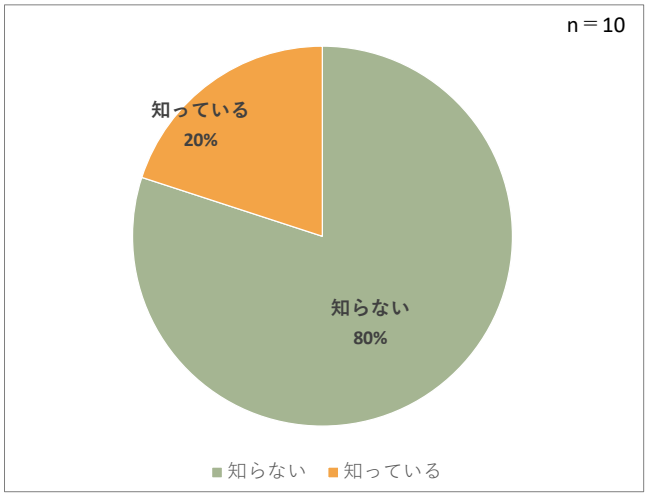


《事後コメント》

・浦添市の方でも同様の緊急医療情報キットがあれば、在宅や高齢患者さんなどに提案したい。
・あげたい患者さんがいる。
・離れて暮らす親の診療に関わる書類の所在が分からない。

６．もしバナゲームについて

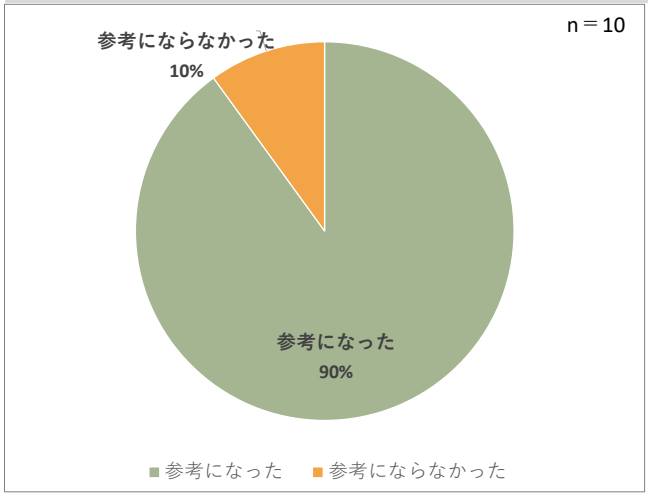
《事前》



《事後コメント》

・購入して広めていきたい。
・考え方の整理がつく。
・家族でもやってみたいです。
・自分を考えるきっかけになった。
・自らを振り返ることができた。
・様々な価値観があると再認識した。
・日頃思っていることを整理するきっかけになりました。
・色々な考えがあるのだなと思った。聞けて良かった。
・自分が一番大切にしていることが何なのかを確認できた。
・自分自身のこととして考えてみて、ACPがかなり身近なものに感じられました。

７．講習会を終えて



《事後コメント》

・何となくが具体的になった。
・ACPが少し簡単に思えてきた。